

地方自治体書式 第102- (1958年1月改定)

(2枚複写)

フィリピン共和国
出生証明書
(正確にインク又はタイプライターですべて記入して下さい)

州(地方): _____
市または地方自治体: _____

(a) 民事登録番号-総合: _____
(b) 地方民事登録番号: _____

| | | | | |
|---|---|--|---|------------------------------|
| 1. 出生地 a. 州 (地方) | | 2. 母親の通常の住所 (お母さんどちらにお住まいですか?) a. 州 (地方) | | |
| b. 市または地方自治体 | | b. 市または地方自治体 | | |
| c. 出生病院名 (病院でない場合は、住所) | | c. 番地・通り | | |
| d. 出生地は市内ですか? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No | | d. 市内在住ですか? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No | e. 農村 (市外) 在住ですか? <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No | |
| 子供 | 3. 名前 (タイプか印刷) ファースト ミドル ラスト | | | |
| | 4. 性別 | 5a. 同時出産子数 <input type="checkbox"/> 1人 <input type="checkbox"/> 2人 <input type="checkbox"/> 3人 | 5b. 双子や三つ子の場合 <input type="checkbox"/> 1番目 <input type="checkbox"/> 2番目 <input type="checkbox"/> 3番目 | 6. 生年月日 |
| 父親 | 7. 名前 ファースト ミドル ラスト | | 8. 国籍 | 8a. 人種 |
| | 9. 年齢(出産時) | 10. 出生地 | 11a. 通常の職業 | 11b. 業種 |
| 母親 | 12. 旧姓 ファースト ミドル ラスト | | 13. 国籍 | 13a. 人種 |
| | 14. 年齢(出産時) | 15. 出生地 | 16. 以前からの出産数 (今回の出産を含まない) 名 | |
| 17. a. 申請者署名 (サイン) b. 申請者氏名 c. 住所 | | a. 現在生存している 子供の数 名 | b. 誕生後に死亡した 子供の数 名 | c. 出産時に死亡した 子供の数 名 |
| 18. 母親の連絡先 (市区町村または州・地方) | | | | |
| 19. (出産立会人) 私は本出生児の出産に、記載日の 時 分 (<input type="checkbox"/> 午前・ <input type="checkbox"/> 午後) に 立ち会ったことを証明いたします。 a. 署名 (サイン) b. 氏名 c. 住所 | | d. 出産立会人署名日 | | |
| | | e. 出産立会人職業・肩書き <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 助産婦 <input type="checkbox"/> 看護婦 <input type="checkbox"/> その他 (指定) | | |
| 20. 地方民事登録届出受理者 a. 署名 (サイン) b. 氏名 c. 職業・役職 d. 受理日 | | 21. a. 後の補足報告によって加えられた名 b. その名が付与された日付 | | |
| 22a. 妊娠期間 満 週 | 22b. 生まれたときの体重 ポンド オンス | | 23. 嫡出子か否か <input type="checkbox"/> 嫡出子 (YES) <input type="checkbox"/> 非嫡出子 (NO) | |
| 24. 両親の結婚年月日と場所 (嫡出子出産用) 年 月 日 市または自治体: 州 (地方): | | 25. 本証明書作成者 署名 (サイン) 氏名 職業・役職 作成日 本書類は謄本です。 市区町村長名: 役職: | | |

(医療や健康に関する記入欄)

hirokim house

TOKYO JAPAN 

フィリピン共和国 出生証明書（日本語訳）について

このドキュメントはフィリピンのNSO発行の出生証明書（CERTIFICATE OF LIVE BIRTH）を hirokim house が日本語訳したものです。項目はなるべく原意に近い形で日本語訳しておりますが、使用に関しては各自の判断のもとに行なってください。

この出生証明書はPDF形式で提供されています。またこのPDFはコンピュータで項目が入力できるようになっていますので、入力して印刷することが可能です。（入力したものを保存することはできませんので必要数を印刷して使用して下さい。）

【更新履歴】

2006年11月18日

初版リリース

2008年4月7日

盆地さんの指摘により、いくつかの間違いを修正しました

フィリピン共和国 出生証明書（日本語訳）

2008年4月7日版

© hirokim house Tokyo Japan

<http://www.hirokim.ph/>